

Heals Covid19 医療者・遺族サポートプロジェクト

COVID19の急速な感染拡大に対して全世界は人類の尊厳をかけた戦いの真ただ中にあり、医療従事者は、自分の生命をかけ、いつ終わるとも知れないこの戦いの最前線に立ち続けています。

医療従事者は、毎朝病院に行くときに恐怖が頭の中をよぎります。自分が感染してしまうのでないか。自分の同僚が感染してしまうのでないか。自分の家族は大丈夫だろうか。患者さんは今日何人死んでしまうのか。明日が迎えられるのだろうか。心配は尽きません。それでも患者さんを助けるために、決死の覚悟で仕事場に向かうのです。疲れ果てて家に帰ってきても、その日がよかったと思う間もなく、眠りに落ちてしまいます。

また家族を亡くした遺族の方々も、これまでと異なり、遺体との対面も困難な中、悲嘆をより一層深めることとなっています。医療者のみならず、遺族もつらい苦悩の中にあります。

今回のウイルスとの戦いは、かならず勝利を得なければいけない戦争です。医療従事者は、この戦争に立ち向かうためにいままで訓練を受けてきました。しかし、そんな医療従事者の心のケアを行う体制は残念ながらまだ十分とは言えません。本当の戦争を考えてみてください。傷ついた兵隊を助けてきたのは、我々でした。だからこそ兵隊は戦いを続けることができました。しかし、今回の戦いには、我々をケアできるシステムは用意されていませんでした。

このたび、HEALSは拡大するCOVID19の恐怖に立ち向かう我々の仲間である全医療従事者そして悲嘆の中にあるご遺族の精神的サポートを行うための窓口を開設することといたしました。人類が初めて遭遇する未曾有の危機に立ち向かう人々の助けとなることを祈りながら、活動を開始することを宣言します。

こうした活動にご賛同いただけるなら、ホームページのリンクや広報など、ご協力をいただけますようお願いいたします。

Heals 和田仁孝（早稲田大学） 矢内原仁（埼玉医科大学）